

安全

め、国に対し要望活動等に一層力を入れていきたいと考えています。

琵琶湖の治水

問 瀨田川洗堰操作規則^{※5}は、洪水時に下流を守るための全閉操作が盛り込まれています。これは琵琶湖周辺の浸水被害を拡大させることになり、滋賀県にとって重大問題です。どのように取り組まれるのか伺います。

答 この問題は、滋賀県に課題と考えています。上流が下流の犠牲になることは許されるものではなく、一方で、その解決のために下流の危険が増大するのでは、問題の本質的解決になりません。下流の危険を増すことなく、洗堰全閉の必要がない条件を整えることが必要であり、その実現に向け取り組んでいきます。国の河川整備基本方針検討小委員会での発言を通して、洗堰全閉操作を広く社会問題として認識していただくとともに、琵琶湖洪水によって県民

が被ってきた苦難の歴史を踏まえ、全閉操作の解消に向け引き続き主張してまいります。

ダム問題

問 ダム建設計画は凍結し、治水は他の方法で対応するとされています。凍結するのであれば信頼性の高い代替案を示す必要がありますが、所見を伺います。

答 治水対策には、地域の社会的条件により多種多様な方法があります。土木施設による対応などの「公助」に加え、我が身や身近な人たちの命や財産を守る「自助」、水防活動等の「共助」を組み合わせたことで最適な方法を探り、人と川を心理的、社会的に近づける政策を柱にしな

栗東市の産業廃棄物処分場問題

問 事業者の破産を受け、税金の投入が必要になった。ドラム缶の撤去の措置命令については代執行をするのか、住民不安が大きい地下水汚染にはどう対処するのか伺います。

答 撤去の措置命令は、事業者が破産したことから履行が事実上不可能になったと考えています。したがって、既に撤去の履行期限が過ぎたドラム缶や一斗缶は、適正処分を行いたいと考えています。また、9月30日に履行期限が到来する処分場西市道側平坦部の汚染廃棄物土については、汚染の範囲や状況を確

新農政への対応

問 農地・水・環境保全国上対策^{※7}にどのような方針で取り組むのか伺います。

答 これまでの生産効率だけでなく、農村をまるごと保全し、新たな農村を作り出していくことを重視する農政への転換は、大変うれしく思っています。この対策を滋賀らしいものとして進めていく観点から、生態系や景観を守る活動に加え、自然環境の保全を更に発展させること、農村を幅広い世代や住民の皆

産業

認し、環境省や専門家チームの指導助言を受け、対応策を検討したいと考えています。ドラム缶が埋められていた平坦部に続く法面部分の調査については、処分場の改善対策を策定する中で方針を決めていきます。地下水汚染に対しては、県のデータと栗東市の地下水調査データとをあわせて科学的にしっかりと把握し、必要な対策を講じていきます。

産業の振興

問 財政再建と県民生活の向上に向けた産業振興策について、考えを伺います。

答 本県は、多くの大学や高度な研究開発機能を持つ工場が集積しつつあり、今後も人口増加が見込まれるポテンシャルの高い地域です。今後は、付加価値の高い優良企業の誘致に積極的に取り組むとともに、産学官の連携によって先端分野のベンチャー企業の育成に力を注いでいきます。また、アジア諸国等との経済交流の促進などグローバル化への対応も大事な分野であると考えています。更に伝統産業をはじめとする「滋賀のものづくり」への高い技術について、若者への継承に積極的に関わり、魅力ある雇用の創出を図っていき

教育

さんが守ることで、地域の絆を深めることという二点を重視したいと考えています。

少人数学級の実現

問 小・中学校での35人学級の実現には、教職員の大幅な増員と多額の財政負担が必要ですか。どのような方法で実現するのか伺います。

答 35人学級の制度を広げるためには、更に教員を増大することになりますが、教育における機会の平等について岡崎 基子 議員(民主党・農林ネットワーク) 大型ごみ焼却施設建設の凍結について 少人数学級の早期実現について 育児サポートの充実について 福本三郎 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 草津線の複線化について 道路整備について 山田 和廣 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 議決の重みについての考えを問う 琵琶湖の水環境と水質保全の取り組み姿勢について 不法投棄について 沢田 亨子 議員(無所属) 県民の明確な審判を受けて 森 茂樹 議員(日本共産党滋賀県議会議員) 直接民主制について 科学者や為政者について 出原 逸三 議員(民主党・農林ネットワーク) 目指すべき社会について 生活保護について 小中学校における英語教育について 森 茂樹 議員(日本共産党滋賀県議会議員) 今次知事選の示すものについて 新幹線新駅について 新幹線新駅について 廃棄物処理行政について 山田 恵子 議員(自由民主党・湖翔クラブ) マニフェストに対する考え方と説明責任について 県民との対話の考え方と具体的な手法について 朝倉 克己 議員(民主党・農林ネットワーク) 知事の政治姿勢について 富士谷英正 議員(無所属) 新幹線新駅について 少子化対策について 今後の農政について 道州制について 山田 尚夫 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 入札制度と品質確保について 新幹線新駅に係る経済アセスメントについて 教育について 山田 実 議員(民主党・農林ネットワーク) 循環型社会形成に向けての取り組みにつ



一般質問の様

環境

廃棄物行政

問 地域循環型社会のしくみを確立すれば不要にな

るとして、旧志賀町の焼却施設を凍結する方針を示されま

ります。その確立には時間がかかりますが、対応を伺います。

り、旧志賀町の焼却施設を凍結する方針を示されま

| 7月定例会質問一覧 | |
|------------------------|---|
| 代表質問 | 黒川 治 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 知事の政治姿勢と今後の県政の運営方針について |
| | 吉田 清一 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 東海道新幹線新駅について |
| | 地方自治体における先行投資のあり方について |
| | 河川行政について |
| | 道路行政について |
| | 廃棄物行政について |
| | 道林公社問題について |
| | 平和祈念館の整備について |
| | 経済振興について |
| | 新農政への対応について |
| 出原 逸三 議員(民主党・農林ネットワーク) | 知事の政治姿勢について |
| | 行財政改革について |
| | 新幹線新駅について |
| | 廃棄物行政について |
| | ダム問題について |
| ◆ 一般質問 ◆ | |
| 滝 一郎 議員(自由民主党・湖翔クラブ) | 新幹線新駅設置について |
| | 丹生ダム建設について |
| 梅村 正 議員(公明党) | 知事の政治姿勢と県政運営について |
| | 安全・安心の湖国づくりについて |
| | 福祉施策の拡充について |
| 三浦 治雄 議員(自由民主党・湖翔クラブ) | 新幹線新駅設置と財政問題について |
| | 新幹線新駅設置と財政問題について |
| 橋本 正 議員(自由民主党・湖翔クラブ) | 丹生ダムおよび関連する諸問題について |
| | 新幹線新駅について |
| 西川 勝彦 議員(民主党・農林ネットワーク) | 新幹線新駅について |
| | 大戸川ダムについて |
| | 知事の政治姿勢について |
| | 議第121号知事選の給与の特例に関する条例案について |
| 清水 克実 議員(自由民主党・湖翔クラブ) | マニフェストについて |
| | 医療制度改革について |
| 山田 実 議員(民主党・農林ネットワーク) | 教育における機会の平等について |
| | 岡崎 基子 議員(民主党・農林ネットワーク) 大型ごみ焼却施設建設の凍結について |
| | 少人数学級の早期実現について |
| | 育児サポートの充実について |
| | 福本三郎 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 草津線の複線化について |
| | 道路整備について |
| | 山田 和廣 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 議決の重みについての考えを問う |
| | 琵琶湖の水環境と水質保全の取り組み姿勢について |
| | 不法投棄について |
| | 沢田 亨子 議員(無所属) 県民の明確な審判を受けて |
| | 森 茂樹 議員(日本共産党滋賀県議会議員) 直接民主制について |
| | 科学者や為政者について |
| | 出原 逸三 議員(民主党・農林ネットワーク) 目指すべき社会について |
| | 生活保護について |
| | 小中学校における英語教育について |
| | 森 茂樹 議員(日本共産党滋賀県議会議員) 今次知事選の示すものについて |
| | 新幹線新駅について |
| | 新幹線新駅について |
| | 廃棄物処理行政について |
| | 山田 恵子 議員(自由民主党・湖翔クラブ) マニフェストに対する考え方と説明責任について |
| | 県民との対話の考え方と具体的な手法について |
| | 朝倉 克己 議員(民主党・農林ネットワーク) 知事の政治姿勢について |
| | 富士谷英正 議員(無所属) 新幹線新駅について |
| | 少子化対策について |
| | 今後の農政について |
| | 道州制について |
| | 山田 尚夫 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 入札制度と品質確保について |
| | 新幹線新駅に係る経済アセスメントについて |
| | 教育について |
| | 山田 実 議員(民主党・農林ネットワーク) 循環型社会形成に向けての取り組みにつ |
| | 自治の再構築への基本姿勢について |
| | 農林漁業振興の方向について |
| | 北野加代子 議員(民主党・農林ネットワーク) ゼロ金利解除について |
| | トップセールスについて |
| | アール・ティ・エンジニアリング産業廃棄物処分場問題の早期解決について |
| | 中沢 章五 議員(民主党・農林ネットワーク) 障害者の自立支援について |
| | 地方分権について |
| | 中沢 章五 議員(民主党・農林ネットワーク) 地方分権について |
| | 土壌・地下水汚染について |
| | 河川の管理について |
| | 教員の資質と評価制度について |
| | 上野 幸夫 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 企業立地を進める環境について |
| | 小寺 裕雄 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 知事の政治姿勢について |
| | マニフェストと財政改革と行政経営について |
| | 桜について |
| | 谷 康彦 議員(民主党・農林ネットワーク) 県全体の医療水準の向上について |
| | 知事選における民意について |
| | 若山 秀士 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 産業施策について |
| | 道路行政について |
| | 桐山ヒサ子 議員(日本共産党滋賀県議会議員) 滋賀の福祉行政について |
| | 滋賀の福祉行政について |
| | 甲賀市における水道断水事故に係る調査委員会の報告について |
| | 上田 昌之 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 指定管理者制度導入後の課題と点検および知事の行政運営・執行姿勢について |
| | 青木 愛子 議員(民主党・農林ネットワーク) 滋賀県医療政策大綱について |
| | 定年退職者の地域社会とのかかわりにつ |
| | 食育の推進について |
| | 佐野 高典 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 知事の政治姿勢について |
| | 改正まちづくり3法について |
| | 各種イベントについて |
| | 梓木 捨蔵 議員(自由民主党・湖翔クラブ) 滋賀の産業構造再構築について |

用語解説 ※5 瀨田川の流量をコントロールし、琵琶湖の水位と下流の水量を調節しているのが瀨田川洗堰です。現在は、平成4年3月に制定された「瀨田川洗堰操作規則」に基づき、国がゲートの開閉を行って琵琶湖の水位を管理しています。

※6 治水ダム建設予定河川において、50年確率の洪水に耐えうる河川改修を平成27年度(2015年度)までに完了するとともに、平成32年度(2020年度)までには、すべての一級河川で10年確率の洪水に耐えうる河川改修を完了することを目標とする政策です。

※7 「農地・水・環境保全国上対策」とは、農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、①農地・農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみでの効果の高い共同活動と、②農業者ぐるみでの環境保全に向けた先進的な営農活動を、総合的・一体的に支援する国の打ち出した農政施策です。

※8 平成19年度(2007年度)からすべての小・中学校を35人学級にし、5年後には30人学級とする山田知事のマニフェストに掲げられた政策です。